





私は内心「オ

はわかつていながら、補う術

非常に良くなっていたので

気に、タイミング良く、柔らかい雰囲気を醸し出すエッセンスの役割を果たしていたようだ。

わが子が啓光学園中学を希望したことから古い思い出をよみがえらせてくれた。しかし、親として息子の希望に素直に喜べず戸惑いを感じた。それは、啓光中学を希望した大きな理由は、ラグビーをやりたいということであった。

ラグビーの活動を否定するつもりは全くないが、親として、「その動機だけにこだわられると何となく困ったな」というのが正直な感想であつたからである。自分のことを振り

「たった遠井先生に、「あなたはラグビーだけをするためにこの学校に来たのではないでしょうね」と釘をさされた記憶がよみがえった。それだけに息子にも心構えを説いた上で受験させた。しかし、冷静に考えてみると、手前味噌にならぬが、そのことが理由であつたにせよ自分で進路先を決定したことを評価し、めでたく私の後輩となる一步を踏み出した。

毎日重いカバンに加えてラグビーの用具の入ったカバンをさげて「いらっしゃいます」。夜には疲れた様子で元気なく「ただいま」と帰り、ズボン

声援を送っている。

現代の難病と言われる精神病が増え続けている一因であることは言うまでもない。そんなことを教えてくれる場所は教育現場が主となることが多い。すなわち、学力向上はもちろんのこと、同時に心身の健全な発育をめざすことも決して忘れてはならないことであり、そのためには学業一辺倒にならず、スポーツ活動から学ぶことも教育のバランスからみると重要であると私は思っている。

人がコントロールしながら導いていただいていたと思う。このことは私の現在の教師生活の基本にもなっているところである。とりわけ、現在の啓光学園にお世話になつてゐるわが後輩は、決して優秀な後輩ではないが、カトリシズムに基づいた校風の中で「光」「輝く」人間に育つてもらいたいと願つております。



# 親子で啓光へ

私は、啓光学園第七期の卒業生です。息子は、今、啓光学園高校の二年生に在学中です。私が在学した頃は、まだ生徒数も少なく、小さな学校でした。中学・高校がひとつ

三までが、となりのクラスと  
いうような感覚があり、先生  
も若い方が多く、学校として  
の形態はまだ未完成のところ  
はありました。いかにも新  
しい学校というフレッシュな  
感覚があったような気がしま  
す。神父様が、先頭を切って  
活動され、学校のひとつめのナ  
ラーを作つておられたように  
思います。自分の息子が、中  
学に進学する年令になつた時  
人間形成にとっての学校の環  
囲気や環境を考え、よき友人  
を作つて学園生活を楽しみ、  
よき思い出が残せるようにい  
私の母校である本校へ進学し  
てはどうかとすすめました。  
現在息子は、私の期待通り、  
楽しく学校に通い、クラブ活  
動にも勵み、よき友人にも四

私が通学していた頃から約三十年が経ち、学校も大きくなり、生徒数も増え、昔と比べるといろんな面で変わったことでしょう。また、そんな声もよく聞きます。私は、子から学校の話を聞く以外に、父母の会のお手伝いをさせていただいている関係で、時に学校を訪れます。いづれも親の立場での学校との接触のため、外から眺めているに過ぎません。しかし、基本的には、校風や学校の雰囲気などは、受け継がれているところはあり、少しづつの変化はつたとしても、大きく様変わったとは思えません。何とり私立校の特色ともいえると思うのですが、私達の時代に教わった先生方がまだ多くな

先生方が何十年もその学校でよき校風を教えて伝えている限り、校風が一変することはないと存じます。これからも教職員の皆様に、改光学園のよき校風を育て、引き継いでいただき、学園が新たな後輩のよき人間形成の場

学に入学しました。弟も私と同じような期待を持って自分の息子を入学させたのだろうと思います。私の息子もまた自分の息子を啓光学園に通わせたいと思えるような学校でありますように応援したい気持ちでいっぱいです。

## わが家の先輩・後輩

九期生

川  
村  
幸  
治

先輩・後輩

\*インターハイ地区予選  
二回戦(初戦)敗退

\*八月大阪總体三回戦進出  
八月・十一月の試合では勝ち星をあげることができました。

今年度、すでに私学大会・インターハイ地区予選・大阪總体を終えましたが、全て初戦で敗れました。残された新戦で何とか一勝を目指して頑張っていきたいと思います。  
最近の練習状況ですが、昨年度より他校での合同練習を

の方々にとって、あまり馴染みのないクラブだと思います。部員のほとんどが、カトリック信者で占められていて、研究内容もキリスト教的なもの

校はカトリック・ミッションスクールとして、キリストの教えにもとづき教育が行われています。ならばひとつぐら

たクラブがあつてもよいのではないかという信念で今日まで続けてきました。主な活動としては、まず文化祭への展示です。今までに、「世界の

「カトリック研究部」

ち星をあげることができまし  
た。

一  
カ  
ト  
リ  
ツ  
ト  
ク

山口猛典

最近の柔道部

顧問 森田崇弘

再び公式戦への参加を始めました。団体戦の成績は次の通りです。

出かけるところは、枚方高校・磯島高校・大阪電気通信大学高校です。夏休みにはダイコロの柔道場で十数強が集ま

いきたいと思います。  
なお、中学柔道部ですが、  
こちらもようやく団体戦に出  
戦突破を目標として頑張つて

予定事

14(水) 高校  
17(土)-18(日)  
2.21(水) 高校  
3. 1(金)-7(木)  
3.18(月) 中学  
19(火) 1995

## 1995年度母校行

2(木) 創立記念日  
6(月) 高1・2実力テスト  
10(金) 授業参観日・父母集会  
13(月)-15(水) 高1-中学球技大会  
12. 5(火)-11(月) 2学期期末考査  
12(火) クリスマスの集い  
22(金) 2学期終業式

化学部の近況について

顧問 小林健一

啓光学園化学部は、創設三十数年の伝統あるクラブです。現在、顧問は尾崎先生、布村先生、松尾先生、私の四名です。部員は高校四名、中学三名と、少数精銳で活動しています。

めます。特に、夏休みを中心  
に活動をして、文化祭での展示研究発表を目標にしていま  
す。

## 名簿申込みについて

同窓会では毎年の卒業式に合せて、「会員名簿」を発行し、新たに迎え入れる同窓生に配布しています。

同窓生の皆さんで、親睦のため新しい名簿が必要な方は下記の方法にて郵便振替で申し込んで下さい。

振替口座番号：00910-3-306918

(昨年の会報では口座番号

加入者名： 吉光宇國同慈雲

そして通信欄に住所、氏名、電話番号と卒業期とクラス（会報を郵送した宛名下に記載してあります）を記載して下さい。

尚、名簿の利用に関し同窓会あての苦情も来ておりまます。  
名簿の利用、取分け電話の利用につきましては、用件、時間  
帯など各自充分注意していただきますようお願ひいたします  
注意：名簿の発送は来年3月以降になります。

名簿の申込みは同窓生に限らせていただきます。  
同期会、クラス会を開かれる方は同窓会までご連絡ください、宛名を提供させていただきます。

1995年度 母校行事予定	
1995. 9. 22(金)・23(土) 文化祭	1996. 1. 8(月) 3学期始業式
10. 1(日) 中学体育祭 (高校は1学期にスポーツ大会)	17(水) 中1・高2学力テスト
10. 19(木)・23(月) 2学期中間考査	27(土) 中学マラソン大会
10. 24(火) 聖クラレットの祝日	29(月) 中学1次入試(専願)
11. 1(水) 秋季校外学習 (高3は第4回実力テスト)	2. 3(土) 中学1次入試(併願)
2(木) 創立記念日	5(月)・6(火) 高校1次入試
6(月) 高1・2実力テスト	10(土) 中学2次入試
10(金) 授業参観日・父母集会	14(水) 高校1.5次入試
13(月)・15(水) 高1・中学球技大会	17(土)・18(日) 中1耐寒徒步訓練
12. 5(火)・11(月) 2学期期末考査	2. 21(水) 高校第34回卒業式
12(火) クリスマスの集い	3. 1(金)・7(木) 学年末考査
22(金) 2学期終業式	3. 18(月) 中学第37回卒業式
	19(火) 1995年度終業式

## 啓光学園同窓会 会計報告

## 1994年度決算

## [収入の部]

科 目	予 算	決 算	増 減	備 考
33期生会費	3,230,000	3,230,000	± 0	33期生会費 (10,000×323名)
雑 収 入	10,000	595,864	585,864	預金利息、名簿売り上げ 期日指定定期預金3年分満期のため
寄 付 金		100,000	100,000	故石田一郎君のご遺族より
前年度繰越金	6,196,724	6,196,724	± 0	(会報11号に記載)
総 計	9,436,724	10,122,588		

## [支出の部]

科 目	予 算	決 算	増 減	備 考
印 刷 費	500,000	334,848	165,152	会報第11号、名簿印刷代、封筒印刷
通 信 費	700,000	560,060	139,940	会報郵送、封入外注、振替手数料
活 動 費	500,000	0	500,000	
事 務 費	200,000	2,358	197,642	プリント用インク、用紙
会 議 運 営 費	500,000	60,000	440,000	総会
会 館 整 備 費	2,000,000	0	2,000,000	未執行
予 備 費	1,000,000	300,000	700,000	ラグビー部全国大会出場祝い金
基本財産繰入	2,000,000	2,000,000	± 0	基本財産 (期末残高 400万円)
次年度繰越金	2,036,724	6,865,322	4,828,598	
総 計	9,436,724	10,122,588		

## 1995年度予算(案)

## [収入の部]

科 目	予 算	備 考
34期生会費	2,750,000	34期生会費 (10,000×275名)
雑 収 入	10,000	預金利息
前年度繰越金	6,865,322	
総 計	9,625,322	

## [支出の部]

科 目	予 算	備 考
印 刷 費	500,000	会報・名簿・封筒の印刷
通 信 費	700,000	会報の郵送
活 動 費	500,000	支部会の開催など
事 務 費	200,000	
会 議 運 営 費	500,000	総会その他
会 館 整 備 費	2,000,000	
予 備 費	1,000,000	
基本財産繰入	2,000,000	当初目標 1,000万円 (期末残高 600万円)
次年度繰越金	2,225,322	
総 計	9,625,322	

## 進学状況 (平成7年度入試)

《国公立大学》	甲子園大学	3	熊本工業大学	1
滋賀大学	大阪商業大学	3	東洋大学	1
大阪大学	大阪体育大学	2	藤田保健衛生大学	1
神戸商船大学	種智院大学	2	帝京技術科学大学	1
岡山大学	立命館大学	2	日本文理大学	1
高知大学	東京農業大学	2	大阪経済法科大学	1
九州大学	帝京大学	2	南山大学	1
	関西外国語大学	2	南九州大学	1
	北陸大学	2	東京理科大学	1
近畿大学	和光大学	2	九州共立大学	1
大阪学院大学	芦屋大学	2	姫路独協大学	1
龍谷大学	京都精華大学	2	東京経済大学	1
関西大学	同志社大学	2	天理大学	1
大阪産業大学	立正大学	2	大同工業大学	1
大阪経済大学	花園大学	2	金沢経済大学	1
京都産業大学	駒沢大学	2	シラ インターナショナル Univ.	1
摂南大学	大阪芸術大学	2	佛教大学	1
追手門学院大学	日本福祉大学	2	愛知工業大学	1
大阪工業大学	岡山理科大学	2	川崎医科大学	1
大阪国際大学	成安造形大学	2	兵庫大学	1
奈良産業大学	法政大学	2	金沢工業大学	1
大阪電気通信大学	奈良大学	2	朝日大学	1
阪南大学	神戸国際大学	1		
大阪経済大学	福山大学	1	《短期大学》	
立命館大学	九州産業大学	1	大阪工業大短大部	6
英知大学	常盤大学	1	大阪電通大短大部	4
大谷大学	京都外国语大学	1	近畿大学短大部	3
桃山学院大学	西日本工業大学	1	龍谷大学短大部	2
同志社大学	神奈川大学	1	嵯峨美術短期大学	2
神戸学院大学	早稲田大学	1	大阪産大短大部	2
帝塚山大学	徳島文理大学	1	関西外国语短大	2
甲南大学	順天堂大学	1	京都短期大学	1
東亜大学	麻布大学	1	東京交通短期大学	1
京都学園大学	長野大学	1	浪速短期大学	1
四天王寺	西南学院大学	1	鈴鹿短期大学	1
	専修大学	1		
	国際佛教大学	3		